



## 『サル痘って何?』



しもじ内科クリニック院長

下地 栄壮



新型コロナウイルスの第7波真ただ中ですが、世界保健機構(WHO)が動物由来の感染症“サル痘”について「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の宣言をしました。世界で1万6000人を超える感染者が確認され、5人が死亡したと報告されています。これまで日本では感染者が出ていないとされていましたが、7月25日に東京都在住の男性に初めて感染が確認されました。少し前から耳にする様になった“サル痘”ですが、どの様な感染症なのでしょう?

### Q.サル痘とは?

- 1970年にコンゴ民主共和国で初めてヒトでの感染が報告された“サル痘ウイルス”による動物由来感染症
- サル痘という名前だが、サルも感染することがあるというだけで、元々の宿主はネズミの仲間げっ歯類ではないかと考えられている
- 2022年5月に海外渡航歴のないサル痘患者が英国で報告され、欧州や米国でも患者の報告が相次いでいる

### Q.サル痘ウイルスの感染経路は?

- 動物からヒトへの感染経路は、感染動物に咬まれること、あるいは感染動物の血液・体液・皮膚病変(発疹部位)との接触による感染が確認されている
- ヒトからヒトへの感染は稀であるが、濃厚接触者の感染やリネン類を介した医療従事者の感染の報告があり、患者の飛沫・体液・皮膚病変(発疹部位)を介した飛沫感染や接触感染があると考えられている
- 今回の感染報告では大半が男性患者で、20代~40代の比較的若い世代に多い。また、男性同性間性的接触者の間で発生したケースが多いことが指摘されている

### Q.サル痘の症状・致命率は?

- 潜伏期間は5~21日(通常7~14日)
- 潜伏期間の後、発熱、頭痛、リンパ節腫脹、筋肉痛などが1~5日続き、その後発疹が出現する
- 発疹は、典型的には顔から始まり躯幹部に広がる
- 発症から2~4週間で治癒する
- 致命率は0~11%と報告され、特に小児に高い傾向にある。ただし、先進国では死亡例は報告されていない

### Q.サル痘の感染対策は?

- サル痘が疑われる場合、マスク着用を行い、咳エチケットを守り、手指衛生を行う
- 患者が使用したリネン類や衣服は、手袋などを着用して直接的な接触を避け、密閉できる袋に入れて洗濯などを行い、その後手洗いをを行う

### Q.サル痘の治療方法は?

- 対症療法がおこなわれる
- 一部の抗ウイルス薬についてサル痘の治療に利用できる可能性がある

### Q.サル痘のワクチンは?

- 天然痘ワクチンが有効
- サル痘ウイルスに暴露後4日以内に天然痘ワクチンを接種すると感染予防効果があり、暴露後4~14日で接種すると重症化予防効果があるとされる

### Q.サル痘の診断方法は?

- 分離・同定による病原体の検出
- 電子顕微鏡による病原体の検出
- 蛍光抗体法による病原体の抗原の検出
- PCR法による病原体の遺伝子の検出  
(検査材料:水疱・膿疱・血液・リンパ節)

国立感染症研究所ホームページ参照

## お知らせ

8月のお盆休みは、11日(祝日)・12日(金)・13日(土)・14日(日)・15日(月)とさせていただきます。ご迷惑をお掛けして大変申し訳ございませんが、宜しく願いいたします。

しもじ内科  
クリニック



しもじ内科クリニック(nico nico studio)

東区三苦3丁目2-49(福岡銀行美和台支店隣り)

TEL:092-605-6300